

CASBEE® 建築物総合環境計画概要書 新築

大阪みらい

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)江之子島1丁目PJ 新築工事		
建設地	西区江之子島1丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	227.39	m ²	
建築面積	173.86	m ²	
延床面積	2,135.60	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上15階
完了年(予定)	2030年8月		

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

B+
BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

①参照値 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 91% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 91%

④上記+ 91%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.3

Q2 サービス性能: 3.2

Q3 室外環境(敷地内): 1.8

LR1 エネルギー: 4.2

LR2 資源・マテリアル: 3.0

LR3 敷地外環境: 3.0

ラベル表示: 有

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

音環境	3.3
温熱環境	3.1
光・視環境	3.1
空気質環境	3.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

機能性	3.7
耐用性・信頼性	2.9
対応性・更新性	2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.8

生物環境	1.0
まちなみ・景観	2.0
地域性・アメニティ	2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

建物外皮の熱負荷	4.0
自然エネルギー	3.0
設備システム効率化	5.0
効率的運用	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

水資源保護	3.0
非再生材料の使用削減	3.0
汚染物質回避	3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

地球温暖化への配慮	3.3
地域環境への配慮	2.7
周辺環境への配慮	3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	F☆☆☆☆の建材を採用し、採光・通風が十分にとれる窓の設置により、室内環境の向上に配慮している。	その他 特になし
Q1 室内環境	F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用し、空気質環境に配慮している。	Q2 サービス性能 情報社会に対応し大容量ブロードバンド設置している。
Q2 サービス性能		Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー	設備システムの高効率化に努めている。	LR2 資源・マテリアル ノンフロン断熱材を採用して環境に配慮している。
LR2 資源・マテリアル		LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ の排出を抑制し、地球温暖化に配慮をしている。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.2

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.3
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率=91%以下に抑制している	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	1.0
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	2.0
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	特に無し	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	4.0
配慮事項	住宅性能表示基準 断熱等性能等級4を超える性能を満たす	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率=91%以下に抑制している	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BPI][BPI _m]	
外皮性能	等級4 (相当)	-	
	建物全体[BEI][BEI _m]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEI _m]
一次エネルギー消費量	0.85	0.85	-